

パブリックコメント

- 1 募集期間：5月14日（木）～ 6月15日（月）
- 2 募集方法：ホームページ（トップページ、こどもページ）、あかるいまち5月号、情報公開センター、各地域の窓口センター、各ふれあいセンター
- 3 意見件数：1件
- 4 提出方法：高知市ホームページ（パブリックコメント）のフォームから提出
- 5 意見及び意見に対する市の考え：下記のとおり（詳細は高知市ホームページ参照）

意見(要約)

子どもの権利は、単なる認知度向上（知識として知ること）だけでは不十分であり、学校生活の中で「保障され、行使できるもの」として実感を伴わせることが重要である。

そのため、普及啓発にとどまらず、学校のルールづくりや運営において子どもの意見表明や参加を保障し、子どもの尊厳の観点から継続的に見直しを行う取組を計画に盛り込むべきである。

子どもが日常の中で権利を尊重され、民主主義を経験することこそが、「こどもまんなか社会」実現の重要な基盤となる。



市の考え(要約)

各学校では、教科での「主体的・対話的で深い学び」、総合的な学習での「探究的な学び」に加え、学級活動や児童・生徒会活動等を通じて、学級のルールづくりや係活動、学校行事への参加など、身近な議題や題材について話し合い、学級や学校をよりよくするための合意形成や意思決定を通じ、児童生徒の主体的な社会参画を促している。

教育委員会は、これらを意見尊重の取組と捉え、「子どもの権利条約」等に基づき、人権尊重の取組推進と安心して主体的に学べるよう、学校への支援を継続して行う。

こども向けパブリックコメント

計画案に対する意見聴取に加え、こどもたち自身の参画意識の醸成を目的として、こどもたちに「こどもやさしい版計画案 ※」への意見や感想を求める「こども向けパブリックコメント」を実施。

※ 計画の概要を小中学生でも読みやすいようにやさしい文章で作成したもの。

- 1 募集期間：6月1日（月）～6月19日（金）
- 2 募集方法：令和7年度にこどもアンケート調査及びこどもワークショップに協力いただいた学校へ依頼
タブレット端末等で「こどもやさしい版計画案」を閲覧し、意見・感想を回答フォームから提出
（小学校8校、中学校6校、高等学校3校、フリースクール1校 / ホームルームや校内掲示により実施）
- 3 意見件数：843件（空白103件含む）

学年

回答	件数	割合
小学5年生	103	12.2%
小学6年生	297	35.2%
中学1年生	29	3.4%
中学2年生	72	8.5%
中学3年生	70	8.3%
高校1年生	2	0.2%
高校2年生	217	25.7%
高校3年生	49	5.8%
空白	4	0.5%
	843	100.0%

性別

回答	件数	割合
男性	373	44.2%
女性	442	52.4%
答えたくない	24	2.8%
空白	4	0.5%
	843	100.0%

こども向けパブリックコメント

意見の内訳

No.	項目	件数	主な意見（抜粋）
1	計画全体に対する肯定的評価	216	子供のために思っているのが凄いなと思った / 高知市の子どもたちが安心して暮らせるような良い計画だった / とてもいい計画だと思います / たくさんの子供のことを考えていいなと思いました / 全世代が喜びそうな計画を立てていて、良いと思いました
2	こどもの権利、差別しないことへの共感	44	子どもの権利を守り、その親にも支援を広げるのがとてもいいと思った / 子供に対する権利に多く触れていて、そんな権利があったのかと初めて知るものもありました
3	不登校、孤独、悩みへの支援への関心	47	不登校数が多いのがすごく分かったし、孤独がある小学生が多いと分かった / 居場所がないと感じている子供たちが気軽に行けるような場所を作るのはとてもいい案だと思います
4	居場所・遊び場・交流の場を求める声	116	ワークショップや自然の遊び場、室内で遊べるところを増やしてほしいです / 誰でも気軽に行けて、楽しめる場所を増やしてほしい / 高知市に、屋内で遊べる場所や、自然を生かした遊び場、勉強のできる場所、いろいろな人と交流できる場所が本当にあったらいいなと思いました / 人と人が繋がれる場所がほしい
5	防災・安全への不安と要望	16	地震がきたとき家は大丈夫なのかが心配です / 登下校中にもあまり人気のない所を通っているときもあるのでそこでも見まもってほしいです
6	地域インフラ・生活環境への要望	39	勉強できる図書館などを増やしてほしいと思ってました / 高知市長になったらバス停を増やしてほしい / 就職先を増やしてほしいし、高知を都会にしてほしい
7	学校生活に関する要望	18	小学校でも自転車でいけるようにしてほしい / 自分の将来や生き方を考えるために、学校の授業や活動で、自分の個性や適性をもっと学びたいなと思いました
8	資料・説明のわかりやすさへの評価・改善要望	49	【肯定的な意見】 アンケートなどでしっかりエビデンスを示していて、わかりやすく読み進めることができました / 主に伝えたいところは、太字で書いていてとてもわかりやすかったです / カラフルで見やすく小さい子にも分かりやすい内容でした 【否定的な意見】 もっと具体的な案が知りたいです / ネットに載せるだけじゃなくてちゃんと広めることが大事ななと思います / 文字やモチーフが詰んでいて少し読みづらいつと感じた / どこの部分が大切なのか少しわからなかった

こども向けパブリックコメント

意見の内訳

No.	項目	件数	主な意見（抜粋）
9	実効性への不安	30	いい案だと思うのでこのまま実行してほしいです / この計画自体はいいと思うが、この計画をすぐに実施できるのか気になる / 本当に実行できるならいいと思います / 理想主義より現実主義であるべき
10	少子化・人口減少への関心	44	子供が減っている今、このような活動はとても大切なことだと思うのでぜひ頑張ってください / 赤ちゃんの数を増やすために妊婦さんが過ごしやすい社会にするのはとてもいいと思いました / 高知は少子化が深刻なので、もっと活気のある街になるために頑張してほしいと思った
11	その他	121	こども計画のイベントがあればぜひ参加したいです / こども計画の意味が分かりました / 自分の意見が参考になっていたので良かったです / 私もみんなで話し合ってみたかったです
12	空白	103	
	合計	843	

こどもたちの意見への対応について

- ・ こどもたちから多くの意見が寄せられたことは、本計画の目指す「こどもまんなか社会」の実現に向けた大きな一歩
- ・ 単なる意見聴取にとどまらず、こどもたち自身が「自分たちの声でまちが変わる」という実感をもつことが重要であるため、今後の施策展開に向けた貴重な意見として、具体的な施策検討段階での反映を目指す
- ・ 今後も計画推進プロセスにおいて、こどもや若者の感性や視点を活かしていけるよう、こども・若者への意見聴取に係る仕組みの構築を検討する